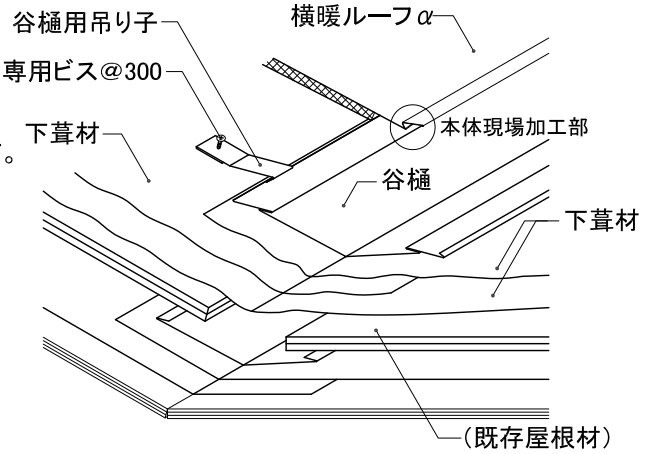
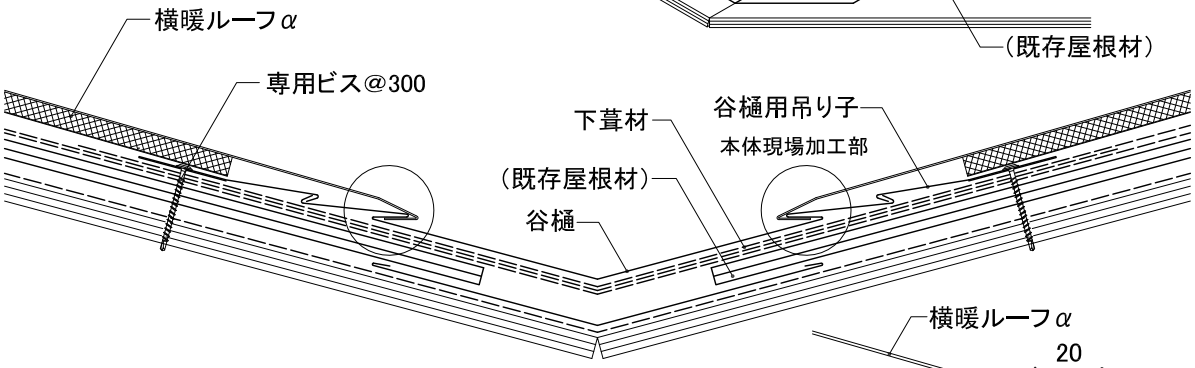
横暖ルーフα	工法	既存屋根材
	重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

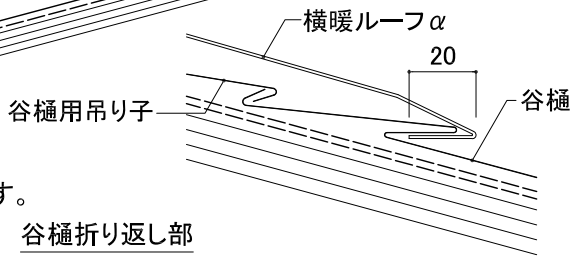
8）谷部

①谷樋

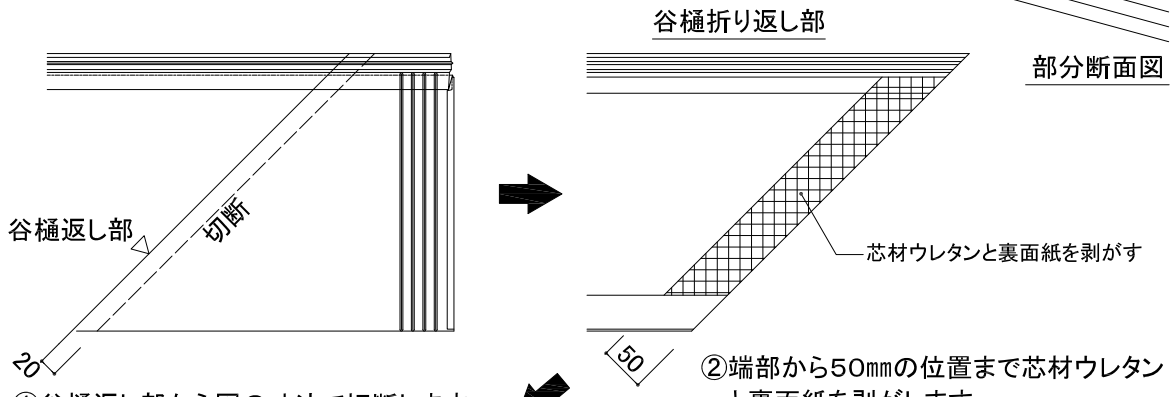
●既存屋根材に、下葺材を施工します。
●谷樋は谷樋用吊り子を使用し、専用ビス（ステンレスドリルビスφ４．４㎜×５５㎜）を用いて、３００㎜以下の間隔で留め付けます。本体留め付けの際は、谷樋を避けて施工します。
●谷樋部分は図のように加工した横暖ルーフα本体を、谷樋折り返し部分に引っかけるようにして施工します。





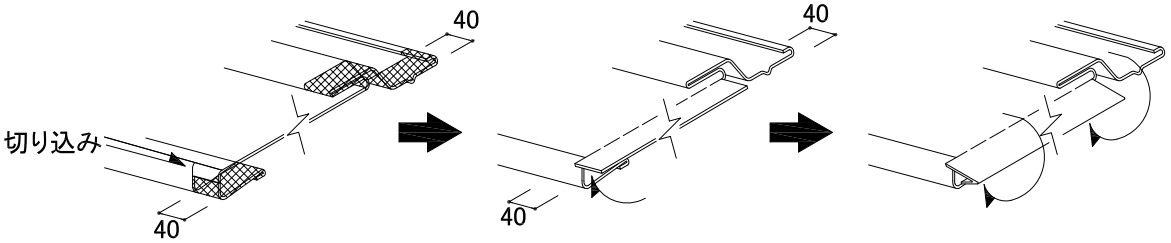


■施工ポイント・現場加工図
●横暖ルーフα本体の谷樋部分は、図のように加工します。



①谷樋返し部から図の寸法で切断します。

②端部から５０㎜の位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がします。



③網掛け部分を切り落とします。

④切り込みを入れた部分を水平に起こします。

⑤谷樋返し部を巻き込むように折り曲げます。